



# CAMP NEWS

2019  
06

## 2019.05.31.-06.03.個別ファミリーキャンプ



見晴しの丘でゴロン。  
家族みんな一緒に、空を見上げながら、ただただゆっくりと寝そべてみる。こんな時間も大切な思い出になっています。とってもリラックスした1枚です。

今回の  
ベストショット



5/31（金）～6/3（月）3泊4日の日程で、ファミリーキャンプを開催しました！東京・千葉・埼玉から、4家族16名がこのキャンプに参加。小児がん闘病中で病院からやってきた子どもたちや、人工呼吸器を使って日常生活をしている子ども、そのきょうだい、保護者、サポーターみんなが、家族一緒に、チャレンジしたキャンプでした。

### 魔法のような風



最初はドキドキして、静かに座っているだけでも精いっぱい。でも、馬車に乗って、馬場を駆け回っていると、次第に、魔法のような、とっ

も気持ちいい風に吹かれ少しずつ勇気が出てきます。あんなに緊張していたのに、家族を乗せてスタッフと一緒に馬車の操縦だってできてしまいます。みんな、とっても気持ち良さそうでした。

### ホールで大興奮



巨大ジェンガで大興奮！ジェンガは倒れてしまっても、みんなで大騒ぎして楽しんでいます。外だけでなく、屋内の大きな食堂ホールで遊ぶのも、とっても楽しい時間です。ゆっくり休憩しながら、みんなが遊んでいるのを見ているだけでも、なんだかワクワクしてきます。さあ、次は何して遊ぼうか…ワクワクが止まりません。

# ファミリーキャンプの日程



《保護者》

## 参加者の感想

### 心が充電されたような4日間

キャンプに参加することは、すべてがチャレンジで、出発の日は、予定よりもかなり早く空港に到着してしまうほど、緊張していました。屋外だけでなく、室内でもたくさん遊び、馬プログラムは想像をはるかに超え楽しみました。こんなに楽しい4日間を過ごし、私の自信にもつながったのか、参加する前より気持ちが楽になり、もっといろいろなことが出来るんじゃないかと思えるようになりました。家族そろって出掛けることが、そう簡単ではない我が家にとって、時間に追われる日々から抜け出し、心が充電されたような4日間でした。

### 日常の闘病生活も

そらぶちで元気をもらって帰ってきました。室内での遊びや、外でのシャボン玉づくり、どれも楽しく、中でも乗馬は地元に戻ってからも「どこかで乗れるところは無いの?」とよく言っています。他の参加家族の方とも、病気について相談出来て、抱えていた不安も和らぎました。これからも、キャンプのときのように、楽しい思い出をたくさん作り、子どもが生き生きと笑って楽しそうな姿を見られるよう、日常の闘病生活も、がんばっていこうと思います。

### とてつもない大自然の中では

天気にも恵まれ、ゆったりとした時間を過ごすことができました。緊張や、不安の多い日常生活でしたが、北海道という、とてつもない大自然の中では、それらも和らぎ本当の意味での休息となったと思います。私たち親子にとって、かけがえのない旅、そして時間となりました。

<b>1日目 5月31日(金) 曇り</b>	
午前	移動
午後	開村式
食事	夕食：ウェルカムディナー
<b>2日目 6月1日(土) 曇り</b>	
午前	馬アクティビティ
午後	芝生で遊ぼう
食事	朝食：ホットドック 昼食：ラーメン屋台 夕食：和食 (鮭のちゃんちゃん焼き他)
<b>3日目 6月2日(日) 晴れ</b>	
午前	森探検・葉っぱスタンプ
午後	自然浴
食事	朝食：和食 (さんまの生姜煮他) 昼食：プレートランチ (チキンライス他) 夕食：カレーライス
<b>4日目 6月3日(月) 晴れ</b>	
午前	移動
食事	朝食：パン&スープ